

# ソーシャルワーカーデーとは

What's Social workers day

ソーシャルワーカーデーは、社会福祉士や精神保健福祉士などのソーシャルワーカーの活動を推進・普及する活動です。新潟県では、これからの福祉社会を担う学生を主な対象として、学生と現任のソーシャルワーカー（職能団体）とのつながりのきっかけとして開催しています。

学生のみなさんがこのイベントで、これからのロールモデルとなるようなソーシャルワーカーと出会い、今後の進路の参考になることを願います。

新潟県社会福祉士会法人化20周年記念

## オリジナル缶バッジ プレゼント!

新潟県社会福祉士会が法人格を取得して20周年を迎えます。ご参加のみなさまには記念缶バッジをプレゼントいたします!!




新潟青陵大学  
ぶるーすたー。  
カフェプロジェクト

Blue star Cafe

社会福祉学科の学生が活動している地域の居場所づくりをコンセプトとしたカフェプロジェクトが店出します。



## 3団体の沿革

新潟県社会福祉士会 沿革	新潟県医療ソーシャルワーカー協会 沿革	新潟県精神保健福祉士協会 沿革
1992年 新潟県社会福祉士会 発足 1999年 事務局を「ユニゾンプラザ」内に移転 2000年 成年後見センター「ばあとなあ新潟」設立 2004年 第12回日本社会福祉士会全国大会(新潟大会)を湯沢町で開催 2005年 外部評価機関「あいエイド新潟」設立 2006年 任意団体から「社団法人」に組織変更 2012年 新潟県地域生活定着支援センター開所 2013年 「公益社団法人新潟県社会福祉士会」に組織変更 2013年 ソーシャルワーカーデー (SWD) 集合型イベントを初開催 2026年 法人格取得20周年 2026年 現在会員数:1,296名	1954年 新潟県社会福祉協議会医療保護部会で医療社会事業の推進について協議開始 1955年 新潟県社会福祉協議会主催で第1回医療社会事業講習会を開催 1956年 『新潟県医療社会事業協会』を結成(当時会員数:5名) 1958年 「医療社会事業員」の設立について県と懇談「医療社会事業の指針」を発行、県医師会を通じ医療機関へ配布 1965年 医療社会事業員の増員について県知事等に請願書を提出、採択 1988年 日本医療社会事業全国大会を初めて新潟県で開催 2001年 『新潟県医療ソーシャルワーカー協会』に名称変更(当時会員数:259名) 2016年 設立60周年記念として日本医療社会事業全国大会を開催 2026年 現在会員数:281名	1970年 『新潟県精神医学ソーシャルワーク研究会』設立 1975年 『日本精神医学ソーシャルワーカー協会新潟県支部』結成(当時会員数:33名) 第11回日本精神医学ソーシャルワーカー協会全国大会新潟大会開催 1997年 精神保健福祉士法が制定され、精神保健福祉士が国家資格となる 2005年 『新潟県精神保健福祉士(PSW)協会』と『日本精神保健福祉士協会新潟県支部』に組織改編 2020年 日本精神保健福祉士協会定時総会において英語による表記及び略称を「JAMHSW」に変更 2026年 現在会員数:189名

お問い合わせ  
Contact Us

新潟県  
社会福祉士会  
新潟県新潟市中央区上所2-2-2  
新潟ユニゾンプラザ3F  
TEL.025-281-5502

新潟県  
医療ソーシャルワーカー協会  
脳神経センター阿賀野病院  
(担当 佐藤)  
TEL.0250-68-3500

新潟県  
精神保健福祉士協会  
南浜病院  
(担当 畑)  
TEL.025-255-2121

新潟県社会福祉士会法人化20周年記念  
特設サイト公開中!!



HPはこちら

終わらない話の  
続きをしよう。



# ソーシャルワーカーデー 2026

開催日時 2026年 7月26日(日) | 13:00~ (受付 12:30~)

開催場所 新潟ユニゾンプラザ 4階 新潟市中央区上所2丁目2番2号  
TEL.025-281-5511

お申込みはこちら



先着150名  
参加費無料

新潟県社会福祉士会 / 新潟県医療ソーシャルワーカー協会 / 新潟県精神保健福祉士協会  
協賛：公益財団法人 真柄福祉財団

<p><b>小池 由佳</b> 大学教員。社会的養護・保育・子育て支援の三つ巴をソーシャルワークの観点から研究・実践に携わる。</p>	<p><b>坂井 由佳</b> 保育士18年目。昭和風肝っ玉母ちゃん。真顔エンタメで大人気。涙もろくてあったかい!!</p>	<p><b>渋谷 勝良</b> 障がい福祉分野で相談支援専門員として従事。主に未就学児や医療的ケア児の相談支援に奮闘中。趣味はバレーボール。</p>
<p><b>平栗 華代</b> 自己決定の力を信じ、遠回りや困難な道もともに歩むことを大切にしています! ストレス解消はヨガと晩酌!</p>	<p><b>大旗 裕</b> 「Let's give it a go! (とりあえずやってみよう!)」がモットー。大学卒業後、様々な分野を経て、40歳で更生保護の世界へ飛び込む。日本酒大好き!</p>	<p><b>木村 優香</b> 少年による非行のメカニズムや背景要因を分析し、再非行を防ぐための指導や支援の方針を考えます。</p>
<p><b>国兼 明嗣</b> 様々な福祉分野で活動した後、現在のスクールソーシャルワーカーの道へ。新潟県社会福祉士会理事。</p>	<p><b>古田島 直子</b> 養護教諭。つらい経験を抱える高校生が、自分らしさを取り戻し、人を頼りながら成長できる関わりを模索中。</p>	<p><b>野口 治</b> ひきこもり経験者。家業の塾の講師をしているとき不登校の生徒と出会い、フリースクールを設立。</p>
<p><b>畑 和輝</b> 患者さんの力を信じる! がモットー。大学在学中に家族支援にも興味を持ち、現在も実践中。</p>	<p><b>板垣 龍介</b> 人生とは物語を生きていること。患者様が綴る人生という壮大な物語の創造を手伝いながら、物語のまだ見ぬ価値を見出したい。</p>	<p><b>水沢 麻美</b> 現在は急性期病棟で勤務LMSW19年目。色々な人と出会えることがこの仕事の魅力です。</p>
<p><b>庭野 純愛</b> “誰一人取り残さない支援”を実現するため、現場での調整力と粘り強い伴走を大切にしている。</p>	<p><b>当事者ご夫妻：神丸 裕明さん 静香さん</b> 障がいを乗り越えて結婚されたお二人 就労支援で出会い結婚した下肢障がいのある夫、精神障がいのある妻の当事者夫婦。二人で支え合いながら、猫3頭と穏やかに暮らしています。</p>	
<p><b>野村 照幸</b> 病院で長く心理士として現場に携わる。現在は大学で精神医療福祉の教鞭をとる。サッカーにも熱い!</p>	<p><b>中村 優美</b> アルコール依存症、摂食障害当事者。様々なつらさを経て回復した経験から、生きづらさ支援やピアサポート活動に取り組む。</p>	<p><b>斉藤 純子</b> 依存症者本人です。依存症回復施設で働いてもうすぐ20年になります。今もまだまだ勉強中!!</p>
<p><b>堀井 淳</b> 生活困窮者支援の最前線で活動している。他業種から福祉の世界へ。現場主義! が基本姿勢。</p>	<p><b>竹田 紅奈</b> 生活保護CW6年目。日々奮闘中。今年の目標はダイビングのライセンスを取ること。</p>	<p><b>榎本 舞耶</b> 生活保護のCW2年目。まだまだ被保護者の方とのより良い関わり方を模索中です! 趣味は麻雀です。</p>
<p><b>丸山 径世</b> ワンストップでご相談を受け止めることが信条。地域資源のネットワークづくりに携わる。</p>	<p><b>藤間 駿太</b> 社協職員4年目。1層SCとして地域福祉の現場で奮闘中。休日はスポーツ観戦でリフレッシュ。</p>	<p><b>森田 真人</b> 関東で国際協力、外国人支援の業務、ホームレス支援、障がい者支援の業務に従事。新潟に戻り、高齢者支援に携わる。</p>
<p><b>坂野 健一郎</b> 言葉だけ立派なのは敢である。所属するセンターの運営方針です。熱く語る人からは基本逃げます。</p>	<p><b>渡邊 大貴</b> まじめにわがままにありのままに日々働いています。</p>	<p><b>佐藤 葉月</b> 20代で精神疾患を発症し、10年間プチひきこもりに。何となく絵を描いていたら、公的な機関の長に。</p>

小研修室  
**4**  
1st~3rd  
Frame

**Students**

**学生と現任のソーシャルワーカーが語る場です。**

- 自分がどのフィールドに向いているか分からない。
- ソーシャルワーカーのやりがいとは?
- 楽しいこと、大変なことをしりたい!

※登壇していただくのは、新潟県立大学、新潟医療福祉大学、新潟青陵大学の学生です。現任者は調整中です。当日のお楽しみに。

**social workers**

今年もソーシャルワーカーデイ2026を開催いたします。様々なフィールドで活動する現任のソーシャルワーカーら27人がそれぞれの立場からテーマに沿って語ります。ソーシャルワーカーとしての価値、知識、技術、熱意など様々な『言葉』を共有しましょう。

当日の案内人 / 総合司会

**丸山 径世**  
社会福祉士会きっての元気印。思いやりと熱意のある支援がモットー。

## Flow of the day

<p>Opening 13:00</p>	<p>大会議室集合：オープニング  <b>ご興味のある部屋にお入りください。</b></p>	
<p><b>1st Frame</b></p> <p>13:30 ~ 14:10</p>	<p><b>小研修室 1</b> <b>子どもの権利×ソーシャルワーク理解を深め、大切にすること</b></p> <p>Facilitators 小池 由佳 Panelists 坂井 由佳 / 渋谷 勝良</p>	<p><b>小研修室 2</b> <b>若年層の非行に関するソーシャルワークのはなし</b></p> <p>Facilitators 平栗 華代 Panelists 大旗 裕 / 木村 優香</p>
<p>部屋移動</p>	<p><b>小研修室 3</b> <b>スクールソーシャルワークのあれやこれや</b></p> <p>Facilitators 国兼 明嗣 Panelists 古田島 直子 / 野口 治</p>	<p><b>小研修室 4</b> <b>学生 × ソーシャルワーカー 1st Frame 対談</b></p> <p>学生 2名 × ソーシャルワーカー 2名</p>
<p><b>2nd Frame</b></p> <p>14:20 ~ 15:00</p>	<p><b>小研修室 1</b> <b>医療の中のソーシャルワーククライアントを見つめる力</b></p> <p>Facilitators 畑 和輝 Panelists 板垣 龍介 / 水沢 麻美</p>	<p><b>小研修室 2</b> <b>障がいを抱える方のサポートご結婚をされた当事者トーク</b></p> <p>Facilitators 庭野 純愛 Panelists 当事者ご夫妻 (神丸 裕明さん 静香さん)</p>
<p>部屋移動</p>	<p><b>小研修室 3</b> <b>依存症について語る 私たちに何ができるか?</b></p> <p>Facilitators 野村 照幸 Panelists 中村優美 / 斉藤 純子</p>	<p><b>小研修室 4</b> <b>学生 × ソーシャルワーカー 2nd Frame 対談</b></p> <p>学生 2名 × ソーシャルワーカー 2名</p>
<p><b>3rd Frame</b></p> <p>15:10 ~ 15:50</p>	<p><b>小研修室 1</b> <b>生活困窮者支援と生活保護現場から見えること</b></p> <p>Facilitators 堀井 淳 Panelists 竹田 紅奈 / 榎本 舞耶</p>	<p><b>小研修室 2</b> <b>時代に合わせたニーズおひとり様高齢者を支える</b></p> <p>Facilitators 丸山 径世 Panelists 藤間 駿太 / 森田 真人</p>
<p>部屋移動</p>	<p><b>小研修室 3</b> <b>障がいを抱える方のアートこれが私の生きる道</b></p> <p>Facilitators 坂野 健一郎 Panelists 渡邊 大貴 / 佐藤 葉月</p>	<p><b>小研修室 4</b> <b>学生 × ソーシャルワーカー 3rd Frame 対談</b></p> <p>学生 2名 × ソーシャルワーカー 2名</p>
<p>Ending 15:55</p>	<p>大会議室集合：エンディング</p>	